様式１

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2021 年 9 月 15 日

（宛先）札幌市長

提出者　住　所	〒 060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目1番10号
氏　名	札幌市農業協同組合
（代表者名）	代表理事組合長　軽部 幹夫

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動
自動車使用管理計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

<table>
<tr><td colspan="2">事業の概要</td><td colspan="6">87 協同組合</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業の規模</td><td>従業員数</td><td colspan="2">353</td><td>人</td><td rowspan="2">原油換算した
燃料・熱・電気の合計量</td><td rowspan="2">625.7</td><td rowspan="2">kl</td></tr>
<tr><td>使用床面積</td><td colspan="2">21312.11</td><td>㎡</td></tr>
<tr><td>事業所数</td><td colspan="2">20</td><td>事業所</td><td>自動車使用台数</td><td>155</td><td>台</td></tr>
<tr><td>温室効果ガス排出量
（二酸化炭素
換算排出量）</td><td colspan="2">エネルギー起源CO_2
1420 t-CO_2</td><td colspan="2">メタン
t-CO_2</td><td>N_2O
t-CO_2</td><td>HFC
t-CO_2</td></tr>
<tr><td colspan="2">非エネルギー起源CO_2
t-CO_2</td><td colspan="2">PFC
t-CO_2</td><td>SF_6
t-CO_2</td><td>NF_3
t-CO_2</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">提出根拠</td><td colspan="4">条例第１３条（環境保全行動計画）</td><td colspan="2">□ 第１項 □ 第３項</td></tr>
<tr><td colspan="4">条例第２３条（自動車使用管理計画）</td><td colspan="2">□ 第１項 □ 第２項</td></tr>
<tr><td colspan="2">計画期間</td><td colspan="6">2021 年 4 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日</td></tr>
<tr><td colspan="2">環境保全行動
自動車使用管理　計画書</td><td colspan="6">別添のとおり</td></tr>
<tr><td rowspan="2">備考</td><td>環境マネジメントシステムの
認証登録の有無及びその種類</td><td colspan="6">□ 有（認証名　　）　□ 無</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="6"></td></tr>
</table>

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1　基本的な方針

私達は、地球環境問題の当事者と考え、事業活動における環境への負荷の低減に心がけます。そして、持続可能な社会の実現と地域社会への貢献を目指します。特に、地球温暖化の防止（二酸化炭素の削減）に関する事項を重点的に取り組み、職員一人ひとりが環境問題の対応を認識し、事業活動のあらゆる場面で考慮していきます。

2　行動目標

【計画期間】

2021 年　4　月　1　日 ～　　2024 年　3　月　31　日

行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素の排出量の削減	1300	t	2	%	1270	t	3ヵ年の平均値を算出	電力・都市ガス
自動車使用に伴う二酸化炭素の排出量の削減	170	t	2	%	167	t	3ヵ年の平均値を算出	ガソリン・軽油
				%				
				%				
				%				
				%				

3　行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業活動に伴う二酸化炭素の排出量の削減	昼休みや残業時の不要な照明を消す	本店・支店	全員	実施		
	更衣室・書庫・会議室・トイレ・廊下等の不要な照明を消す	本店・支店	全員	実施		
	昼休みや外勤時で使用しないOA機器（パソコン含む）残業時の電源を消す	本店・支店	全員	実施		
	コピー機は節電モードで使用し、長時間使用しない場合は主電源を切る	本店・支店	全員	実施		
	会議等の添付資料を削減し、コピー枚数を削減する	本店・支店	全員	実施		
	冷暖房時の適正温度（夏は高め・冬は低め）維持	本店・支店	全員	実施		
	冷暖房時の適正室温（夏は高め・冬は低め）維持	本店・支店	全員	実施		
	出入口ドア等の開けっ放し禁止	本店・支店	全員	実施		
	未使用の会議室等の不要な冷暖房禁止	本店・支店	全員	実施		
	車両の不要なアイドリングを止める	本店・支店	全員	実施		
	効率的な外勤・配送ルートの検証と実施	本店・支店	全員	実施		

４　環境保全に係る実施組織体制

５　その他（環境保全活動の取り組み等）